

令和元年度

校長室だより9月号 No.5

宝達志水町立押水第一小学校 R元.9.4



8月後半から、学年登校で子どもたちの元気な様子を見ていましたが、9月2日、改めて2学期のスタートの日を迎えました。学校には子どもたちの元気な声があふれ、活気が戻ってきました。大きな事故もなく無事新学期を迎えられたのも保護者や地域の皆様にあたたかく見守っていただいたおかげと感謝しています。ありがとうございました。

日焼けし、少しずつ身長も伸びたように見える子どもたちがそろいました。この夏休みには、5年生参加の町内の水泳記録会、5、6年生の宿泊体験学習、3、4年生の生け花教室、

1、2、3、4年生による校内水泳記録会等の行事があり、その他いろいろな体験や経験から、みんな、心と体がひとまわり大きくなったように感じました。保護者の皆様には、この夏休み中、プール監視当番や地域行事参加へのご協力などでお世話になりました。ありがとうございました。

ところで、日本では、古来から旧暦九月を長月、「ながつき」と呼び、現在では九月の別名としても用いています。長月は、夜長月（よながつき）の略であるとする説がもっとも有力ですが、他に稲刈月（いねかりづき）が「ねかづき」となり、「ながつき」となったという説や、稲熟月（いねあがりづき）が略されたものという説もあります。いずれにしても、わが国の主食である稲の成長と大いに関係がありそうです。こう考えてみますと、私たちの毎日の生活が、四季の移り変わりに伴って営まれていることがわかり、自然の偉大さに毎日感謝したり、畏敬の念を持って過ごしたりした古人（いにしえびと）の思いが伝わってくるようです。

第一小学校でも、いよいよ9月2日より収穫の時期、2学期が始まります。9月からは、たくさんの学校行事が予定されています。校外学習である遠足では、普段の生活で得られない貴重な体験をすることもできます。また、音楽祭では、友だちと共に上達しようと頑張る気持ちを学ぶことができます。学校では児童会が中心となって子どもたち自身が企画し、作り上げる活動を通じて、きっと多くの大切なことに気づくよう指導していきたいと思います。

まだまだ、残暑は厳しいようですが、それもつかの間、いよいよ秋が深まってきます。野山も色づきを増し、「読書の秋」とか「スポーツの秋」とも言われるように、勉強に、運動に絶好の季節となってきます。私たちの学校目標である「確かな学力 感動 思いやり」に向かって、全教職員一丸となって努力しますので、地域や保護者の皆さま方も忌憚のないご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。



写真 始業式の様子

校区のお祭りを見学させていただきました。



8月24日(土)は、校区内の町内で祭礼が行われました。本校の児童も町内の祭礼に参加していました。私は、北川尻地区の祭礼に行ってきました。本校の4年生の児童3名が浦安の舞を奉納するというご案内を頂きましたので、その様子を見てきました。

浦安の舞とは、「天地(あめつち)

の神にぞ祈る 朝なぎの 海のごとくに 波たたぬ世を」と、昭和8年に昭和天皇がお詠みになられた御製(ぎよせい)を、昭和15年に皇紀2600年をお祝いして宮内省の楽長「多忠朝(おおのただとも)」氏が作曲・振付をした神前神楽として代表的な舞の1つで、昭和15年11月に、全国の神社で奉納されたのが始まりだそうです。

児童3名は、多少緊張気味ではありましたが、見事に舞を奉納することができました。このような形で地域のために貢献できたことは、たとえ将来、3人がこの地を離れることがあっても、地元神社に浦安の舞を奉納したことは生涯忘れることのない出来事になったのではないのでしょうか。地域のお祭りに参加する貴重な経験などを通して、子どもたちには、自分たちが生まれ育った故郷を愛する心が育まれていくと思います。

夏休み応募作品の入賞者決定

入賞者は以下の通りです。(敬称略)

自由研究

1年

金子さん 酒井さん

2年

開さん

3年

笹川さん 竹田さん

4年

金子さん 西さん 西田さん

5年

岡野さん 金田さん 林谷さん

6年

角井さん 白川さん 中島さん 牧田さん



工作

1年

岡部さん

架谷さん

2年

岡野さん

長谷川さん

河端さん

山本さん

3年

岡部さん

奥田さん

4年

寺岡さん

戸部さん

5年

井本さん

中山さん

金田さん

山本さん

6年

金田さん

戸部さん

中江さん

牧田さん



アイデア貯金箱

4年

金子さん

5年

林谷さん

6年

金田さん



各学年の展示の様子です。



1年の作品

初めての夏休みがおわりました。夏休みの宿題も初めてです。一生懸命に取り組んだことがわかります。



2年の作品

一つ学年が進むと1年分の成長がみられます。少しずつ自分で作ってみようという気持ちが作品の中に見られます。



3年の作品

3年生になると実用的な作品が増えてきます。置物系からゲームや日常品などがありました。



4年の作品

4年生になると、一人ひとりの発想が見えてきます。こんな風にしたい、こんなものを作りたい、というような思いが作品に詰まっています。



5年の作品

見事な作品がそろってました。力作ぞろいで驚きました。



6年の作品

さすが六年生。小学校最後の工作です。みごとな集大成でした。

作品展は、5日まで行っています。たくさんのご来校ありがとうございました。